

## 平成 23 年度第 12 回（3 月）理事会議事録

- ◇ 日 時： 平成 24 年 3 月 8 日（木）午後 6 時 30 分～8 時 30 分
- ◇ 会 場： 社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 今井、運天、竹浦、吉本、高田、大垣、清水、荒木、田畑、井戸田、山田、宮野、酒井、  
◇ 栗本、山西、栗本監事、事務（岩崎）
- ◇ 欠席者： 出野、杉山、増田、山中監事
- ◇ 議 長： 今井

### 【 討議内容 】

#### I. 行動報告（2 月分）

別紙参照

#### II. 経過報告

##### 1. 日臨技

- ・ 2 月 6 日 平成 24・25 年度会長候補者選挙公報が出された。投票期間は 3 月 1 日～4 月 6 日迄。開票は 4 月 8 日の予定。
- ・ 2 月 20 日 平成 23 年度第 2 回定期総会議案書が公示された。総会は 3 月 24 日に代議員会と連盟責任者会議と同時に開催予定。
- ・ 2 月 26 日 関西支部幹事会を開催。関西支部の次期幹事 7 名と理事推薦 3 名を決めた。支部幹事に、伊藤氏（福井）、竹島氏（滋賀）、白波瀬氏（京都）、清水氏（大阪）、中井氏（兵庫）、山本氏（奈良）、玉置氏（和歌山県）とした。  
日臨技幹事長に中町氏、副幹事長に白波瀬氏が決定した。  
日臨技理事に運天氏（大阪）、小澤氏（京都）を推薦した。

##### 2. 近臨技

- ・ 第 16 回近畿臨床検査化学検査研修会が 2 月 4 日・5 日に開催された。
- ・ 第 22 回近畿臨床検査技師会一般検査研修会が 2 月 11 日・12 日に開催された。
- ・ 2 月 26 日（日）第 2 回近臨技会議が開催された。  
日臨技会長選挙、会長活動費、学会等について話し合った。  
近畿統一のロゴマークが決定された。  
支部学会のポスターが近々配布される。
- ・ 関西支部エリアで開催される研修会等に参加するとき、近畿 2 府 5 県の技師会会員は会員と同じ扱いとする。

##### 3. 事務局

〈総務部〉2 月 15 日（水）に部会を開催した。

- ・ 会員受付システムについて検討した。
- ・ 大臨技総会について検討した。
- ・ 大臨技会員証について検討した。
- ・ 大臨技行事における参加費について検討した。
- ・ 賛助会員への対応について検討した。
- ・ 大臨技ニュース 2 月号を発行した。

- ・ 大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉2月15日（水）に部会を開催した。

- ・ 1月度収支決算書を作成した。
- ・ 事務員2月分給与を送金した。

〈渉外部〉2月21日（火）に部会を開催した。

- ・ 合同フォーラム大阪市開催報告書について説明を行った。
- ・ 2月4日開催のHIV予防啓発講演会報告を行った。  
参加者：学生40名、会員12名、一般1名。
- ・ 2月18日開催の献血推進活動について報告を行った。  
受付人数199名。教育施設より参加学生のボランティア参加証明書の要望があった。
- ・ 4月14日なんば高島屋周辺にて開催される子宮がん検診啓発活動の説明を行った。

#### 4. 事業局

〈情報組織部〉2月16日（木）に部会を開催した。

- ・ 多職種合同研修会（平成24年9月15日開催予定）についての内容を検討した。
- ・ 第28回技師長会（平成24年2月25日開催）について役割分担を確認した。
- ・ 2月25日に第28回技師長会を開催した。  
参加者は、75名（うち会員53名、賛助会員22名）であった。

〈地区事業部〉2月16日（木）に部会を開催した。

- ・ 施設連絡者会について検討した。  
日程：平成24年3月17日（土）14：30～16：30（14：00より受付）  
場所：薬業年金会館6F大会議室（157名収容可）  
各施設連絡者に案内用のハガキを送付することとした。

〈学部部〉2月14日（火）に部会を開催した。

- ・ 第6回学部部講演会について検討した。
- ・ 会員区分について検討した。

### III 他、報告

#### 1. 日臨技会長候補選挙関連について（運天副会長）

- ・ 宮島候補を推薦している府県は21都道府県である。
- ・ 役員選出委員会で施設連絡者宛に送付したチェックリストに対し検討した結果、誰に投票したかでなく投票をしたかどうかを把握するため投票率を上げるための処置として問題ないとの見解の報告があった。
- ・ 総会資格審査委員兼議事運営委員は、決議に加わる事が出来ないので今井会長への委任が無効になるため、総会資格審査委員兼議事運営委員を今井会長から竹浦副会長に変更した。
- ・ 平成24年1月中に退会届を提出した会員でも日臨技会長候補選挙名簿にある会員は投票資格があるのに投票表紙が届かなかった。他にも郵送された投票用紙の不備が指摘されており役員選出委員会に対応をお願いした。

#### 2. 府民健康フォーラムについて

府民健康フォーラム開催内容について、現在のところ進展なし。

#### 3. その他

- ・ バリアフリー2012の開催のポスターと招待券が届いた。
- ・ 日臨技公益委託事業の委託事業30万が20万に減額となった。

- ・ 日臨技平成 23 年度各種表彰候補者選考の結果、大臨技では優秀論文賞に近畿大学医学部附属病院の古垣内美智子氏と優秀演題賞に関西医科大学附属滝井病院の夏目聖子氏が選ばれた。
- ・ 日臨技精度保障施設制度申請の承認について 36 都道府県 122 施設から申請があり、全て承認となった。大阪府は、大阪医療センター、NTT 西日本大阪病院、大阪厚生年金病院、大阪労災病院、八尾徳洲会総合病院の 5 施設とした。  
日臨技精度保障施設制度申請には、日臨技または医師会のコントロールサーベイ・地区サーベイ報告会に参加していることが条件であることが付け加えられた。
- ・ 「日臨技生涯教育研修制度」平成 23 年度の事務処理について依頼があった。  
開催日を過ぎた行事の行事登録は、3 月 30 日までに日臨技へ郵送又は FAX で登録依頼する。  
参加登録は 4 月 13 日（金）までに完了させる。
- ・ 「看護の日」が 5 月 12 日（土）13：00～16：00 に大阪府看護協会で開催される。  
予算は、昨年と同じ。
- ・ 3 月 28 日（水）19：00 から大臨技事務所にて、教育施設懇談会が行われる。  
議題として、第 7 回大臨技教育セミナー、看護の日の件、献血活動の件、会長表彰の件等を予定している。

#### IV. 議 題

##### 1. 研修会の参加費について（吉本常務理事）

下記（変更点のみ抜粋、府民対象事業は変わらず。）の経緯で決定した。

##### 平成 24 年 2 月 9 日 理事会検討

対象区分	参加費	広報掲載時	受付対応等
他職種	一律設定(資料代込) 会員、非会員、他職種 関係なし	参加費：〇〇〇円 (一律)	会員非会員の確認は不要 日臨技会員には評価点登録実施
検査技師 (賛助会員含)	会員、非会員設定あり 非会員は資料代として 原則参加費と同額徴収	参加費：〇〇〇円 会費は資料代込 非会員は別途資 料代徴収記載	会員非会員の確認は必要 日臨技には評価点登録実施

##### 平成 24 年 3 月 8 日 理事会承認

対象区分	参加費	広報掲載時	受付対応等 (日臨技会員には評価点登録実施)
他職種	参加費、資料代を徴収 ・ 参加費は一律 ・ 資料代は会員以外徴 収(金額は担当者一 任)	参加費：〇〇〇円 (別途、資料代と して徴収)	・ 会員非会員の確認必要 ・ 配布資料は会員からは徴収しない。 ・ 非会員は別途資料代を徴収する。 ・ 会員証(もしくはそれに代わる物)不 携帯は非会員扱いとする。 ・ 賛助会員は会員扱い
検査技師 (賛助会員含)	会員と非会員を区別	参加費 会費：〇〇〇円 非会員：〇〇〇円	・ 会員・非会員の確認必要 ・ 会員・非会員に分けて参加費を徴収 ・ 会員証(もしくはそれに代わる物) 不携帯会員は非会員扱いとする。

上記要領で、平成 24 年度より実施する。

## 2. 新法人移行について（運天副会長）

大阪府の主務官庁へ相談の結果、以下の内容について、再度検討することとした。

- ・ 共益事業費に含まれる大臨技ニュースと大臨技会報の費用を縮小するため、会報を電子化して掲載することとし、平成 24 年度は冊子としての大臨技会報は発行しないこととした。
- ・ 賛助会費については、その 2 分の 1 を公益費用とすることを定款の条文を追加することとした。
- ・ 府民公開講座の広報について、チラシ等の配布を一般の府民に配布できる方法を検討する。
- ・ マタニティカーニバルについて、主催もしくは共催を明確にし、全予算中に占める大臨技の予算比率を提出する事とした。
- ・ 手話講演会については、医療従事者の資質向上のための事業であることを明確にする。
- ・ 修正予算として、大臨技会報冊子の廃止による費用を学術部費用として計上した。

## 3. 大臨技総会（予算・決算）について（吉本常務理事）

予算総会：

- ・ 議長 2 名（伊東千絵氏、堀田真希氏（大阪大学医学部附属病院）に本日、理事会に出席を依頼し、マニュアルに沿って説明した。
- ・ 資格審査委員検議事運営委員の会員から石田繁則氏（大阪市立大学医学部附属病院）、井口健（大阪医科大学附属病院）、藤野恵三氏（大阪市立大学附属病院）の 3 名にお願いした。
- ・ 議事録署名人は、山内一浩氏（市立豊中病院）、稲田孝氏（星ヶ丘厚生年金病院）にお願いした。
- ・ 議案の採決は、拍手ではなく挙手とする。
- ・ 期限までに提出が無かった総会当日提案の「その他の議案」については、その旨を告げ、後日検討することとする。
- ・ 第 3 号議案の平成 24・25 年度役員選任に関する件については、辻選挙管理委員長にお願いした。

決算総会：

- ・ 平成 24 年度 第 1 回定期総会  
日時：平成 24 年 5 月 24 日（木） 19：00～20：30  
会場：大臨技事務所
- ・ スケジュール案に沿って説明があった。
- ・ 委任状の取扱、定期総会開催について説明があった。
- ・ 委任状は 5 月 5 日（必着）とする。
- ・ 会員への広報は開催案内状（3 月 21 日付）および委任状は、4 月号大臨技ニュースに同封することが承認された。

## 4. その他

- ・ 大阪市衛生検査所精度管理専門委員について、野村ちづる氏の辞退により佐藤かおり氏（近畿大学医学部附属病院）を推薦、大阪府衛生検査所精度管理専門委員について、運天副会長の辞任により井戸田理事を推薦することを理事会承認とした。
- ・ 平成 24 年度より大臨技からの発送物（大臨技ニュース等）について、施設会員で自宅送りの会員の送付先は勤務先施設となることを伝えた。

以上